

平成20年度ごみ量について（速報値）

1 ごみ排出量の推移

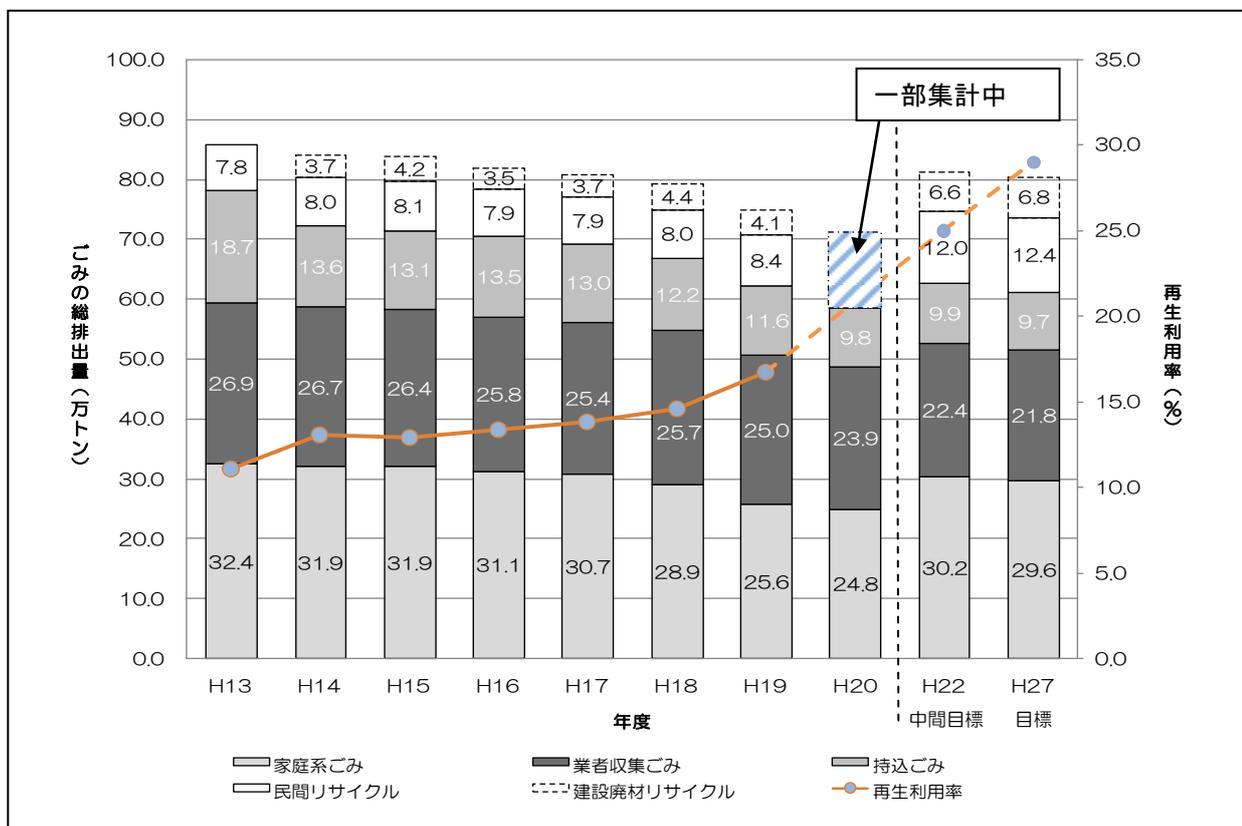
○家庭系ごみは、引き続き、対19年度比で、3.2パーセントの減少となっている。

○業者収集ごみにおいても、対19年度比で、4.3パーセントの減少となっている。

○持込ごみにおいては、対19年度比で、15.9パーセントと大きく減少した。

※なお、民間リサイクル量、建設廃材リサイクル量については、集計中である。

区分	H19年度	H20年度 (速報)	前年度比
家庭系ごみ（トン）	256,412	248,112	△ 3.2%
業者収集ごみ（トン）	249,632	238,949	△ 4.3%
持込ごみ（トン）	116,042	97,644	△15.9%



2 目標数値の達成状況

○処理処分量は、引き続き、減少しており、対13年度比で28.2パーセント減となっている。

○最終処分量においても、対13年度比で40.6パーセント減と大幅に減少しているものの中間目標の達成には到っていない。

※総排出量、再生利用率については、集計中である。

目標	基準	実績値		目標値	
	H13年度	H19年度	H20年度 (速報)	H22年度 (中間目標)	H27年度 (最終目標)
A:ごみの総排出量(トン)	858,257	746,907	集計中	810,700	803,500
基準年度からの削減率(%)	—	△13.0	集計中	△5.5	△6.4
B:再生利用率(%)	11.1	16.7	集計中	25.0	27.0
C:処理処分量(トン)	763,247	587,828	547,814	598,000	574,400
基準年度からの削減率(%)	—	△23.0	△28.2	△22.0	△25.0
D:最終処分量(トン)	155,644	100,985	92,391	51,600	49,100
基準年度からの削減率(%)	—	△35.1	△40.6	△67.0	△69.0